
東方ショートショート

黒井里兎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方ショートショート

【Nコード】

N8893Q

【作者名】

黒井里兎

【あらすじ】

東方短編集

相方の絵師と出来る限り絵を付けて行きたい。

春＞＞ヤツ＜＜が来る

拝啓、兄上様

私は、この春からいよいよ寺子屋を卒業し、里一番の和菓子屋で働くことが決まりました。

これでようやく幻想郷一の和菓子職人としての第一歩が踏み出せます。

どれもこれも、兄上が残してくれた人脈あってのことです。本当にありがとうございます。

では、私は寺子屋の卒業試験の勉強をしないといけないため、短いですがここで筆を置かせていただきたいと思います。

やることをきっちりやらないと、先生の頭突きを受けてしまうので。

今回は、兄上にどうしても報告しておきたかったので、お手紙書かせていただきました。

では、体調と春告精にお気をつけて。

1998年 4月14日

拝啓、永琳殿

この度は急なお手紙失礼いたします。

以前竹林に迷い込み、行き倒れていたところを助けて頂いた、里の伊助という者です。

急な話ですが、つい先日、里に春告精が襲来しまして。その際に、

子供が3人ほど怪我してしまっただけです。

手紙の用件は、他でもなく、その子供たちを診てもらいたいです。そちらへ行くのに、また迷ってしまったらいけないので、できればそちらから来てくださると助かるんですが……。

ついだというてはなんですが、この前のお礼もしたので。

では、よい返事をお待ちしています。

推定1200年代

近頃、都で噂になっている、『春を知らせる妖怪』についての妖怪は、春が訪れる頃合を見計らって、どこからとも無く現れる。

遭遇時に小さきまの玉を落とすため、人的被害もでる。

しかし、春の訪れとはいっになっても、誰であっても楽しみなものだ。

この妖怪も、春の陽気ゆえの行動かもしれない。

なので、この妖怪を不用意に退治する必要もないだろう。

我々は、話し合った結果、この妖怪を『春告精』と呼ぶことにした。

春告精が春の風物詩となることは、きっとそう遠くない話だと思っている。

推定600年代 妖怪についての覚書より

春来る幻想郷。

妖怪たちが桜の木下で宴会を始める季節。
神々すらも詠い、大いに楽しむ季節。

冬に生きるもの達は、また訪れる冬を思い、待ち受ける夏にうな垂れる季節。

里の人間は、新しい季節の始まりに胸を躍らせる季節。

巫女は、神社の縁側でお茶を啜り。

魔女は、ただ飯を求め。

吸血鬼は、持て余した暇を潰し。

メイド長は、主の暇つぶしに付き合い。

人形遣いは、夢をひたすらに追い求めて。

半人半霊は、主と二人。

華婿の亡霊は、咲かぬ桜を見上げながら。

境界の妖怪は、飄々と今を生きて。

月の兎は、現実で地面を駆けて。

地上の兎は、夢で空を翔けて。

月の姫は、夢見ることを忘れて。

小さな鬼は、一人月を見上げて。

鴉天狗は、ネタを求めて空を舞い。

もう一人の巫女は、信仰のために駆け回り。

春告精は、春の訪れを告げる。

決して誰のためでもなく、自分のためでもなく。

それだけのために存在しているかのように。

いつまでも、いつまでも。

桜のように毎年。

桜のように魅了することは出来ないけど。

それでも彼女は告げる。

桜吹雪が一層強まった気がした。

お茶を一口啜り、側に湯飲みを置く。

「そう……もう春なのね」

そう呟いて、口元を綻ばせた。

桜吹雪のように、目立ってはいないけど。

それは舞い散る桜のように、一瞬だけど。

それでも、人々の耳にはちゃんと届いている。

いつまでも、いつまでも、届いている。

春が来る限り、いつまでも。

「春ですよー！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8893q/>

東方ショートショート

2011年2月13日20時35分発行